

第 1 章 総則

1. 当社のサービスのご利用

本利用規約にご同意いただくことによって、当社のサービスをご利用いただくことができます。

なお、無料で提供しているサービスにつきましては、本利用規約にご同意いただく手続きに代えて、実際にご利用いただくことで本利用規約第 1 編基本ガイドラインにご同意いただいたものとみなします。

2. サービス内容の保証および変更

当社は、提供するサービスの内容について、瑕疵(かし)やバグがないことは保証しておりません。

また、当社は、お客様にあらかじめ通知することなくサービスの内容や仕様を変更したり、提供を停止したり中止したりすることができるものとします。

3. サービスの利用制限

当社は、サービスのご利用を Yahoo! JAPAN ID(以下本章で「ID」といいます)を登録された方に限定したり、一定の年齢以上の方に限定したり、当社が定める本人確認などの手続を経て一定の要件を満たしたお客様のみ限定したりするなど、利用に際して条件を付すことができるものとします。

また、当社は反社会的勢力の構成員(過去に構成員であった方を含みます)およびその関係者の方や、サービスを悪用したり、第三者に迷惑をかけたりのようなお客様に対してはご利用をお断りしています。

4. ID の登録情報

ID を登録していただく場合、(1)真実かつ正確な情報を登録していただくこと、(2)登録内容が最新となるようお客様ご自身で適宜修正していただくことがお客様の義務となります。

5. ID およびパスワード等に関するお客様の責任

お客様を特定する所定の認証方法(IDとパスワードの組み合わせや携帯電話事業者から送信される携帯電話番号ごとに一意に付与される符号の、登録情報との一致確認による認証を含みますが、これらに限りません)によりログインされた場合には、当社は、当該お客様ご自身によるご利用であるとみなします。サービスの利用や商品の購入などによって料金や代金(当社のサービスのご利用にかかる代金、利用料、会費その他名目は問いません。また当社が第三者から回収を受託したお客様の債務を含みます。以下「代金」といいます)が発生した場合には、当該お客様に課金いたします。

6. サービス利用にあたっての順守事項

当社のサービスのご利用に際しては以下に定める行為(それらを誘発する行為や準備行為も含みます)を禁止いたします。

1. 日本国またはご利用の際にお客様が所在する国・地域の法令に違反する行為
2. 社会規範・公序良俗に反するものや、他人の権利を侵害し、または他人の迷惑となるようなものを、投稿、掲載、開示、提供または送信(以下これらを総称して「投稿など」といいます)したりする行為
3. ほかのお客様の使用するソフトウェア、ハードウェアなどの機能を破壊したり、妨害したりするようなプログラムなどの投稿などをする行為
4. 当社のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
5. 当社のサービス、当社の配信する広告、または、当社のサイト上で提供されているサービス、広告を妨害する行為
6. 個人情報などのほかのお客様に関する情報をお客様に無断で収集したり蓄積したりする行為
7. サービスを、提供の趣旨に照らして本来のサービス提供の目的とは異なる目的で利用する行為
8. ほかのお客様のIDを使用してサービスを利用する行為
9. 手段のいかんを問わず他人からIDやパスワードを入手したり、他人にIDやパスワードを開示したり提供したりする行為
10. 当社のサービスに関連して、反社会的勢力に直接・間接に利益を提供する行為

7. 当社のサービスなどの再利用の禁止

お客様が、当社のサービスやそれらを構成するデータを、当該サービスの提供目的を超えて利用した場合、当社は、それらの行為を差し止める権利ならびにそれらの行為によってお客

様が得た利益相当額を請求する権利を有します。

8. 当社に対する補償

お客様の行為が原因で生じたクレームなどに関連して当社に費用が発生した場合または当社が賠償金などの支払を行った場合、お客様は当社が支払った費用や賠償金など(当社が支払った弁護士費用を含みます)を負担するものとします。

9. お客様のデータおよびコンテンツの取扱い

お客様が当社の管理するサーバーに保存しているデータについて、当社ではバックアップの義務を負わないものとし、お客様ご自身においてバックアップを行っていただくものとします。

なお、当社のサービスの保守や改良などの必要が生じた場合には、当社はお客様が当社の管理するサーバーに保存しているデータを、サービスの保守や改良などに必要な範囲で複製等することができるものとします。

また、電子掲示板など、不特定または多数のお客様がアクセスできるサービスに対してお客様が投稿などをしたコンテンツについては、お客様または当該コンテンツの著作権者に著作権が帰属します。

当該コンテンツについて、お客様は当社に対して、日本の国内外で無償かつ非独占的に利用(複製、上映、公衆送信、展示、頒布、譲渡、貸与、翻訳、翻案、出版を含みます)する権利を期限の定めなく許諾(サブライセンス権を含みます)したものとみなします。

なお、お客様は著作者人格権を行使しないものとします。

10. 広告掲載について

当社は、提供するサービスやソフトウェアに当社または当社に掲載依頼をした第三者の広告を掲載することができるものとします。

11. 投稿などの削除、サービスの利用停止、ID 削除について

当社は、提供するサービスを適正に運営するために、以下の場合にはあらかじめ通知することなく、データやコンテンツを削除したり、サービスの全部または一部の利用をお断りした

り、お客様の ID を削除したりするといった措置を講じることができるものとします。
また、お客様が複数の ID を登録されている場合には、それらすべての ID に対して措置がとられる場合があります。

1. お客様が本利用規約に定められている事項に違反した場合、もしくはそのおそれがあると当社が判断した場合
2. 当社にお支払いいただく代金について支払の遅滞が生じた場合
3. Yahoo!ウォレットの代金決済手段として指定されたクレジットカードや銀行口座の利用が停止された場合
4. お客様が破産もしくは民事再生の手続の申立てを受け、またはお客様自らがそれらの申立てを行うなど、お客様の信用不安が発生したと当社が判断した場合
5. ID が反社会的勢力またはその構成員や関係者によって登録または使用された場合、もしくはそのおそれがあると当社が判断した場合
6. お客様が一定期間にわたって ID または特定のサービスを使用していない場合
7. その他、お客様との信頼関係が失われた場合など、当社とお客様との契約関係の維持が困難であると当社が判断した場合

12. 免責事項

当社の債務不履行責任は、当社の故意または重過失によらない場合には免責されるものとします。

なお、お客様との本利用規約に基づく当社のサービスのご利用に関する契約が消費者契約法に定める消費者契約に該当する場合、上記の免責は適用されないものとし、当社は、当社の故意・重過失に起因する場合を除き、通常生じうる損害の範囲内で、かつ、有料サービスにおいては代金額（継続的なサービスの場合は 1 か月分相当額）を上限として損害賠償責任を負うものとします。

13. 個別サービスガイドラインなどについて

特定の当社のサービスについては、基本ガイドラインのほかに、サービス固有の利用条件が設けられている場合があります。

本利用規約第 1 編に定める基本ガイドラインと本利用規約第 2 編に定める個別サービスガイドラインを含むサービス固有の利用条件が異なっている場合には、特段の定めがない限り、当該サービスに関してはそのサービス固有の利用条件が基本ガイドラインに優先して適用さ

れるものとする。

14. 利用規約の変更について

当社が必要と判断した場合には、本利用規約を変更することができるものとする。この場合、当社は、当社のウェブサイトへの掲載その他の適切な方法にて、本利用規約を変更する旨および変更後の本利用規約の内容ならびにその効力発生日を周知するものとする。

15. 通知または連絡

お客様が当社への連絡を希望される場合には、当社が設けた問い合わせページまたは当社が指定するメールアドレスあてのメールによって行っていただくものとする。

当社は、お客様からのお問い合わせに対する回答を原則としてメールのみで行います。

16. 権利義務などの譲渡の禁止

お客様は、本利用規約に基づくすべての契約について、その契約上の地位およびこれにより生じる権利義務の全部または一部を、当社の書面による事前の承諾なく第三者に譲渡することはできません。

17. 準拠法、裁判管轄

本利用規約の成立、効力発生、解釈にあたっては日本法を準拠法とします。

また、当社のサービス(掲載内容や広告などを含む)、ソフトウェアに起因または関連して当社とお客様との間で生じた紛争については東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

18. 利用規約の適用制限について

本利用規約の規定がお客様との本利用規約に基づく契約に適用される関連法令に反するとされる場合、当該規定は、その限りにおいて、当該お客様との契約には適用されないものとし

ます。

ただし、この場合でも、本利用規約のほかの規定の効力には影響しないものとします。

(2009年12月1日改定)

(2013年7月1日改定)

(2015年10月7日改定)

(2020年4月1日改定)

(2022年4月1日改定)

第2章 プライバシーポリシー

当社は、お客様、取引先をはじめとした皆さま(以下本章で「お客様等」といいます)のプライバシーに関連する情報の重要性を認識し、その情報を正確かつ誠実に取り扱うための基本方針(プライバシーポリシー)を以下に定め、厳正に管理いたします。

注:本プライバシーポリシーに基づき、当社がプライバシーに関連する情報を具体的にどのように取り扱うかについては、Yahoo! JAPAN プライバシーセンターをご参照ください。

本プライバシーポリシーは、当社が取り扱う、個人としてのお客様等を直接的または間接的に識別できるすべての情報(以下「パーソナルデータ」といいます)について適用されます。

1. パーソナルデータの取得

当社は、以下の場合にパーソナルデータを適法かつ公正な方法により取得いたします。また、パーソナルデータの取得にあたっては、あらかじめその利用目的を通知または公表(次条による利用目的の公表を含みます)します。

1. 端末操作を通じてお客様等にご入力いただく場合
2. お客様等から直接または書面等の媒体を通じてご提供いただく場合
3. お客様等によるサービス、商品、広告、コンテンツ(以下これらをまとめて「サービス等」(※1)といいます)の利用・閲覧に伴って自動的に送信される場合
4. 上記の他、お客様等の同意を得た第三者から提供を受ける場合など、適法に取得する場合

※1 サービス等は、パートナー(※2)向けおよびご本人以外のお客様等向けのサービス、商品、広告、コンテンツを含みます。

※2 パートナーとは、グループ企業(※3)ならびに当社の情報提供元および広告主、広告配信先その他の提携先をいいます。

※3 グループ企業とは、Zホールディングス株式会社ならびにその親会社、子会社および関連会社(「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」にいう「親会社」「子会社」および「関連会社」をいいます)をいいます。グループ企業については[こちら](#)をご確認ください。

2. パーソナルデータの利用目的

当社は、取得したパーソナルデータを以下の目的または個別にお客様等に通知もしくは個別のサービス等において公表する目的のためにのみ利用(※4)し、これらの利用目的以外の目的では利用いたしません。また、目的外利用をしない為の措置を講じます。パーソナルデータの具体的な活用事例については、[こちら](#)をご確認ください。

1. お客様等に適した当社のサービス等をご提供するため
2. お客様等からのお問い合わせに対応するため
3. 商品の配送、代金請求、ポイント付与等をするため
4. お客様等に当社およびパートナーのサービス等に関するお知らせをするため
5. 当社のサービス等の安全なご提供を確保するため。これには、利用規約に違反しているお客様を発見して当該お客様に通知をしたり、サービス等を悪用した詐欺や不正アクセスなどの不正行為を調査・検出・予防したり、これらに対応することが含まれます
6. 当社のサービス等の改善および当社の新たなサービス等を検討するため
7. 当社のサービス等のご利用状況等を調査、分析するため

上記にかかわらず、当社が第三者からパーソナルデータの提供を受ける際に、当該パーソナルデータの利用目的について別途定めがある場合は、その定めに従い当該パーソナルデータを利用します。

※4 本条に定める利用には、当社が取り扱うお客様等の Yahoo! JAPAN ID、パートナーの ID、広告 ID(Advertising Identifier(IDFA)および Google Advertising Identifier(AAID)) を含みますがこれに限りません)、クッキーその他の各種識別子を紐づけて管理し、利用する場合を含みます。また、それに限らず、当社は、パートナーより受領するウェブページの閲覧履歴・検索履歴、パートナーが運営する店舗やショッピングサービス等での購買履歴、位置情報等の行動履歴、暗号化されたメールアドレス、クッキー、広告 ID 等の個人関連情報を、当社の保有するパーソナルデータと紐づけたうえで利用します。ただし、当該紐づけにあたり、個人情報の保護に関する法律(以下「個人情報保護法」といいます)によりお客様等の同意が必要な場合には、個人情報保護法および関連するガイドラインに従った態様で本プライバシーポリシーに同意いただいた場合にのみ紐づけを行います。

3. パーソナルデータの提供の同意

1. 法令で認められた場合のほか、お客様等の同意をいただいた場合は、当社は、パートナー等の第三者([外国にある第三者を含みます](#)。以下同じ)に対してパーソナルデータを

提供いたします。ただし、以下の場合においては、氏名や住所など直接特定の個人を識別することができる情報を除外した上で、当社は第三者に対して、必要な範囲でパーソナルデータを提供いたします。

1. 当社のサービス等の提供に必要な場合（当社のサービス等に関する広告、プロモーション活動等に必要な場合を含みます）
 2. 当社のサービス等の品質向上のために必要な場合
 3. 当社の新たなサービス等の検討のために必要な場合
 4. 調査・研究・分析のために研究機関に提供する場合
2. 前項の場合に加え、以下の場合においては、お客様等から別途グループ企業とのデータ連携を許可いただいていることを条件に、氏名や住所など直接特定の個人を識別することができる情報を除外した上で、当社は、グループ企業に対して、必要な範囲でパーソナルデータを提供いたします。なお、当該提供にあたり、当社はグループ企業による第三者への再提供（法令上の強制力を伴う開示請求に応じる場合を除きます）を禁止します。
1. グループ企業のサービス等の提供に必要な場合
 2. グループ企業のサービス等の品質向上のために必要な場合
 3. グループ企業の新たなサービス等の検討のために必要な場合
3. 個別のサービス等において別途の条件でご契約いただいている場合には、その契約条件が優先して適用されます。
4. 上記の定めにかかわらず、当社は、電子掲示板など、不特定または多数のお客様等がアクセスできるサービスに対してお客様等が投稿した口コミ、レビュー、コメント等の情報のうち公開された情報（投稿に紐づいて公開されたお客様等のニックネームや一部を非表示にした Yahoo! JAPAN ID 等の情報を含みます）を第三者に提供することがあります。また、当社が第三者に提供した情報は、当該第三者の商品、サービス、広告等に掲載されることがあります。

4. セキュリティについて

1. 当社は、個人情報保護法および本プライバシーポリシーに従って、パーソナルデータを適切に取り扱います。また、目的外利用等の不適切な取り扱いを防ぐため、以下の安全管理措置を実施し、パーソナルデータおよびパーソナルデータを処理する情報システムの安全を確保します。
 1. パーソナルデータの取扱いに関する責任者を設置する
 2. パーソナルデータを取り扱う従業員および当該従業員が取り扱うパーソナルデータの範囲を明確化し、個人情報保護法やパーソナルデータの取扱いに関する社内規程に違反している事実または兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制を整備する

3. パーソナルデータの取扱いに関する留意事項について、従業者に定期的な教育を実施する
4. パーソナルデータを取り扱う区域において、従業者の入退室管理および持ち込む機器等の制限を行うとともに、権限を有しない者によるパーソナルデータの閲覧を防止する措置を実施する
5. アクセス制御を実施して、担当者および取り扱う個人情報データベース等の範囲を限定する

また、これらの安全管理措置が適切に講じられていることを担保するため、情報セキュリティマネジメントシステム認証を取得し、定期的にマネジメントシステムの見直しを行っています。

当社がパーソナルデータの取扱いを第三者に委託する場合は、当社が定める委託先選定基準を満たす者に委託し、委託先と契約を締結して委託先による業務を適切に管理しています。また、当社は、当社が定める基準を満たす安全管理措置を講じている第三者にのみパーソナルデータを提供します。

2. パーソナルデータの漏えい等の事故が発生した場合、当社は、個人情報保護法および関連するガイドラインに則り、監督官庁への報告を行うとともに、当該監督官庁の指示に従い、類似事案の発生防止措置および再発防止措置等の必要な対応を行います。

5. 承継したサービス等

前四条にかかわらず、当社が合併その他の事由により承継したサービス等でのパーソナルデータについては、承継前のサービス等での利用目的およびこれに合理的に関連する範囲で取扱い、承継前に同意いただいた範囲で第三者に対して提供いたします。

詳細は[こちら](#)をご確認ください。

ただし、当該パーソナルデータであっても本プライバシーポリシーに同意をいただいた場合は、前四条が適用されます。

(2009年12月1日改定)

(2011年7月29日改定)

(2012年9月5日改定)

(2012年11月1日改定)

(2013年1月7日改定)

(2013年4月2日改定)

(2013年6月28日改定)

(2013年9月2日改定)

(2014年6月2日改定)

(2015年7月27日改定)

(2016年6月23日改定)

(2019年10月1日改定)

(2022年2月28日改定)

(2022年7月1日改定)

(2023年6月5日改定)

ヤフー株式会社
代表取締役社長 小澤 隆生

本プライバシーポリシーに関するご質問、ご相談、その他のお問い合わせにつきましては、以下のお問い合わせフォームよりオンラインでご連絡ください。

〒 102-8282 東京都千代田区紀尾井町 1-3

東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー

ヤフー株式会社 プライバシー担当

<https://support.yahoo-net.jp/form/s/PccPrivacypolicy>

第3章 コミュニティーサービスに関する規則(ガイドライン)

1. 当社のコミュニティサービスとは

コミュニティサービスとは、お客様ご自身によるコンテンツの投稿などができる機能や、お客様同士で交流できる機能を有するサービス全般をいいます。

2. コミュニティーサービスに投稿などをされたコンテンツの取扱い

お客様がコミュニティサービスに投稿などをされたコンテンツの取扱いは原則として第1章総則の定めに従いますが、複数のお客様の手によって記述、修正、削除などがなされてひとつの情報が形成されていく機能を提供しているサービスにおいては、お客様が投稿などをされたコンテンツをほかのお客様が自由に改変そのほかの利用を行うことを承認し、著作権、著作者人格権そのほかの権利を行使しないことをお客様にお約束いただいたものとみなします。

3. コンテンツの公開制限機能

コミュニティサービスの中にはお客様が投稿などをしたコンテンツの公開対象を限定する機能を提供しているものもありますが、当社は本利用規約の順守状況などを確認する目的で必要に応じてそのコンテンツの内容を確認させていただくことがあります。

また、当該機能の運用には万全を期しておりますが、運用上の事情により、やむを得ず当該コンテンツが公開対象範囲外の方に公開されてしまう可能性がありますので、あらかじめそのことにご同意のうえで、当該機能をご利用いただくものとします。

4. メッセージ機能とその閲覧および削除権

コミュニティサービスにおけるメッセージ送受信機能は、当社の提供する電子掲示板の仕組みを通じて提供されます。

当該電子掲示板は、メッセージの送信者と受信者および当社の三者のみが閲覧できるようになっています。

当社は必要に応じてその内容を閲覧し、本利用規約に照らして削除することがあります。

5. 話合いの手続について

コミュニティサービス上のコンテンツについて苦情などが寄せられ、苦情の申告をされた方と当該申告の対象となったコンテンツの投稿などをしたお客様との間での話合いによる解決が適切であると当社が判断した場合には、当社は、当社が定める手続に従って話合いの手続を求めることができるものとします。

(2009年12月1日改定)

(2020年4月1日改定)

第4章 Yahoo!ウォレットに関する規則(ガイドライン)

1. Yahoo!ウォレットへの登録

当社への代金のお支払いが必要なサービスをご利用いただく際には、一部の例外を除いて、代金をお支払いする方法をYahoo!ウォレットにご登録いただくことが必要です。

なお、Yahoo!ウォレットのご登録内容に変更が生じた場合はただちに変更手続を行うことが必要です。

2. 利用制限

Yahoo!ウォレットにご登録いただくことができるクレジットカード会社(種類)および銀行口座は当社があらかじめ定めたものに限られ、ご本人名義である必要があります。

また、当社が必要と判断した場合は、Yahoo!ウォレットを使用して行うことができるお客様の代金の決済額について、ご利用限度額を定める場合があります。

3. 収納代行および業務委託

お客様が、当社以外の商品・サービス提供者とお客様との間に成立した取引の代金のお支払方法としてYahoo!ウォレットを指定した場合には、当社は、商品・サービス提供者との契約に基づき当該商品・サービスの代金について商品・サービス提供者から弁済を受領する権限の付与を受けてお客様からのお支払を受領します(以下本章において「収納代行業務」といいます)。

この場合、お客様は当社へのお支払完了によって商品・サービスの代金債務の弁済を完了したことになります。

なお、当社は収納代行業務の全部または一部を、守秘義務を課したうえで収納代行業者に再委託することができるものとします。

また、当社はお客様に謝金や補償金、返金などをお支払いする業務の全部または一部を、守秘義務を課したうえで業務委託先に委託することができるものとします。

4. 請求およびお支払

当社が提供する商品またはサービスをご利用の場合は、原則として毎月末日をご利用の締め日とし翌月(所定日)請求いたします。

クレジットカード決済をご利用の場合の請求の締め日については、各クレジットカード会社にご確認ください。

なお、当社はお客様がYahoo!ウォレットを使用して行われた代金決済について、領収書などは発行いたしません。

5. Yahoo!ウォレットの利用停止

Yahoo!ウォレットの利用停止をご希望の場合、当社の定める手順に従っていつでもご利用を停止することができます。

ただし、お客様が有料サービスをご利用中の場合は、すべての有料サービスの解約手続きを行わない限り、Yahoo!ウォレットのご利用は停止できません。

6. 当社の責任範囲

当社が提供する商品・サービスを除いて、当社はおお客様が購入または利用される商品・サービスについてはお客様と契約関係には立ちません。

お客様が Yahoo!ウォレットの利用を停止された場合、登録したクレジットカードや、銀行口座などの登録情報に不備がある場合、およびお客様の事情に起因してお客様がお支払もしくはお受取ができない場合には、当社はおお客様の損害について責任を負わないものとします。

7. 債権譲渡

お客様が当社に対してお支払を遅滞した場合、当社はその債権を第三者に譲渡できるものとします、お客様はこれを承諾するものとします。

(2009年12月1日改定)

(2020年4月1日改定)

第5章 ソフトウェアに関する規則(ガイドライン)

1. ソフトウェア

このガイドラインは当社の提供するソフトウェアに関して適用されるガイドラインです。本章でソフトウェアとは、当社の提供するアプリケーションプログラム(ウィジェットなどのプログラムを含みます)、当社ウェブサービスのアプリケーション・プログラミング・インターフェース(API)、ソフトウェア・開発キット(SDK)などの開発支援ツール(これらを介して提供される当社ウェブサービスなどのサービスを含みます)、コンテンツのビューアなど当社の提供するサービス利用のために必要なソフトウェア、その他当社の提供するソフトウェア全般(アップデート版、修正版、代替品および複製物を含みます)をいいます。

なお、ソフトウェアには、お客様がこれらを利用して自ら開発することができるものも含まれています。

お客様がそうしたソフトウェアを利用して自ら開発したソフトウェアコンポーネント(以下「開発ソフトウェア」といいます)については、お客様が一切の責任を負うことになります。

2. 利用上の制約

当社は、お客様への通知を行うことなく、自己の裁量に基づいていつでもソフトウェアや特定の機能に関して利用の制約(たとえば、ソフトウェアを介して当社のサービスへのアクセス回数、アクセス時間などについて制限することなど)を行うことができるものとします。

また、ソフトウェアに関するサポートや修正版(アップデート版を含みます)の提供は、当社の裁量に基づいて行い、またあらかじめお客様へ通知を行うことなく、それらを終了する場合があります。

3. ソフトウェアに関する順守事項

ソフトウェアのご利用にあたっては、以下の行為が禁止されます。

1. リバースエンジニアリング、逆アセンブルを行うこと、また、その他の方法でソースコードを解読すること
2. 人の生命・身体または財産に重大な危険をおよぼすおそれのある設備などを制御するためなどにソフトウェアを利用すること
3. 対価を受ける目的でソフトウェアまたは開発ソフトウェアを自ら利用し、または第三者に利用させること

4. 書面その他当社が指定する方法による事前の承諾を得ることなく、ソフトウェアを販売、賃貸、使用許諾すること
5. 合理的に必要な数を超える利用、乱用などを行い、または、ソフトウェアの使用について当社が定める指示などを順守しない用法でソフトウェアを利用すること
6. ソフトウェアを提供する目的に外れた態様でソフトウェアを利用したり、当社が不適当とみなした方法・態様でソフトウェアを利用すること

4. 権利関係

ソフトウェアおよび実行ファイル、その他ソフトウェアに関する一切の権利は、当該ソフトウェアの著作権を有する当社または当社の提携先に帰属します。

ただし、開発ソフトウェアに関して著作権法に基づきお客様に権利が生じる場合、当該権利については上記の限りではありません。

5. 無保証

当社は提供するソフトウェアについて、第 1 章総則の定めのとおり、エラーやバグ、論理的誤り、不具合、中断その他の瑕疵(かし)がないこと、信頼性、正確性、完全性、有効性について一切保証しておりません。

ソフトウェアは明示または黙示の有無にかかわらず、当社がその提供時において保有する状態で提供するものであり、特定の目的への適合性、有用性(有益性)、セキュリティ、権原および非侵害性について一切保証しておりません。

6. API に関する特約事項

当社が提供する API をご利用になる場合、以下の特約事項が適用されます。

- お客様が当社が提供する API を使用してソフトウェアを開発する場合には、「[クレジット表示ガイドライン](#)」と「[クレジット配置ルール](#)」を順守しなければなりません。
- お客様は、開発ソフトウェアに、当社が定める開発ソフトウェアを特定するためのアプリケーション ID 等を付さなければなりません。
アプリケーション ID 等の情報は、お客様が開発した開発ソフトウェアの使用に際し当社に送信されることとなります。

(2009 年 12 月 1 日制定)